

マンガ表現「キャラクター実作」

問題 問題文を読んで、指定されたA4サイズの画用紙にイラストを描きなさい。また、完成した作品のセールスポイントを文章(300～400字)で述べなさい。

時間 180分

評価ポイント

イラストをプロとして描く場合には、必ず誰かからの依頼で描くことになります。そしてその依頼者がどんなユーザー層に、どんなことを伝えたいのかをくみ取って、それに沿って絵の内容を考えなくてはなりません。たとえばアクション・シーンを描くなら躍動感やスピード感がきちんと表現されているか？キャラクターは老若男女に受け入れられる一般性を持っているか？などが評価のポイントになります。

【問題文】「おまえは特別な運命を背負っておる、この世界を救うという運命をな……」
通学途中の駅のホームで、突然ツカサは犬に呼び止められた。振り返ると、駅のホームの他の人たちは、まるで彫像のように固まって動かない。動いているのはツカサだけだ。ホームにいる犬は、さらにしゃべり続ける。
「だからわしは、おまえを殺す。世界を救われては困るのでな……」
犬が一声鳴くと空中から謎の人物が突然現れ、いきなりツカサに襲いかかった！

【要件】 ○このシーンの最後の部分を絵にしてください。
○ツカサ、犬、謎の人物の全員を画面の中に入れてください。また「駅のホーム」という状況が一目でわかるように、必ず情景も描き入れてください。
○〈登場人物〉
ツカサ……16歳の男子高校生。体育が苦手のガリ勉タイプ
犬………犬種は自由
謎の人物……この人物は自由にキャラクターを想像して描いてください
○主人公と犬、謎の人物は、必ず全身の動きがわかるように描くこと。また、表情がわかるように描くこと。
○ドラマチックかつ主人公たちが置かれた状況が一目でわかるイラストにすること。



セールスポイント

今回題材になったシーンはかなり迫力があるシーンだと思い、それを表現するために色々な点で工夫をしました。まず画面を縦置にして、空間を表すために空中から見下ろすような構図にしました。主人公以外の人物たちは全部グレーに近い色調で塗りました。それは固まって動いていない感じを表現したかったからです。キャラクターについても色々考えました。ツカサくんはこの非日常の場面を目にした恐怖と、逃げ出したい衝動がわかるように力を入れて描きました。そして犬と謎の人物については、世界を破壊しようとしている悪魔としてデザインしました。犬のまわりにただよう不吉な雰囲気と、謎の人物の長い爪先がそれを表現しています。最後にキャラクターの位置関係をわかりやすく表現するために、画面の一番前にいる謎の人物を太い線で仕上げました。



セールスポイント

この絵について、私はこう考えました。まず主人公はガリ勉と言う設定なので、本を持たせ、めがねをかけさせました。そして通学途中なので鞆を持っているようにしました。謎の人物の設定は悪魔と考えました。通学時間帯は朝ですが、悪魔の出現によって空は暗くなっています。犬が電車の上で立ってツカサにしゃべった後、空に向かって吠えると悪魔が出現する……そんな風にシーンの構成をこう考えました。犬も悪魔の眷属と考えて、同系統のデザインにしました。襲撃のシチュエーションに関しては、爆発を画面に入れることで派手さを出そうと思いました。ツカサは体育が苦手なので、爆風が起こった時に顔に怪我を負ったのでしょうか。駅のホームと一般人はグレーだけで彩色しました。動かない彫像のような状況を表現するためです。